

Rotary club

YACHIYO 週報

第2533回
2019年8月30日



八千代ロータリークラブ
CLUB NO.15070

The Four-Way Test 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

2019-20年度 国際ロータリーテーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

「ロータリーは世界をつなぐ」

地区スローガン「ロータリーから千葉を元気に」

2019-20年度 クラブテーマ

「広めようロータリーの心 つなげよう地域との絆」

今回例会行事

テーマ：これなら大丈夫！徹底的に男性視点に立った、自らを守るための実践法

卓話者：菊川 秀明会員

担当：出席委員会

9月6日 2534回 例会行事

テーマ：ラーメンで八千代を有名にしたい
卓話者：TEAM LOHAS 株式会社
有限会社 麺場やちよ

代表取締役 大木基次様

担当：職業分類委員会



2532回例会

2019/8/23

司会 中村 賢治

「奉仕の理想」「みかんの花咲く丘」 斉唱

お客様

千葉英和高等学校 大羽克弘理事長
交換学生 インディオ カイリユー マルホランド君

会長挨拶



会長 杉山 智基

皆様、こんにちは。先週はお盆の期間という事で例会はお休みでした。

お盆が過ぎて少し暑さが和らいで来たようですが、皆様はいかがお過ごしだったでしょうか？

今日の例会は、交換留学生としてカルフォルニア州サンタモニカシティより17日に成田空港に到着されましたインディオ カイリユー マルホランド君がお越しになりました。「インディオ君、ようこそ八千代へお越しくださいました」。後ほどご挨拶を頂けると思っています。当日は、8月13日にアメリカに向け旅立たれた稲山そらさんの見送りの時のように多くの会員やご家族の方が成田空港まで来ていただき、芸能人並みのお出迎えが出来たのではないかと思います。丁度お盆休みの帰省ラッシュで大変混み合う中、大勢の人が到着ゲートから出てきましたがインディオ君は大変イケメンでオーラが出ていたようで、すぐに会合事が出来ました。私の第一印象は彼の笑顔が大変愛らしく、家族に愛されて育った感じの好青年だなと感じました。皆様はいかがでしょう？すでに日本での生活は始まっていますが、稲山会員のお宅に3カ月間ホームステイします。稲山会員とご家族の皆様、宜しくお願いします。3カ月毎に田村会員、市原会員、上代会員のお宅にお世話になる予定です。カウンセラー

は遠藤会員にお願いしています。青少年委員会田村委員長や委員の皆さん、すべての八千代ロータリークラブ会員の皆様のサポートも頂いています。

また、本日はインディオ君が一年間、通学する英和高校より理事長の大羽克弘様もお越し頂いております。毎回、交換留学生を受け入れて頂き、本当にありがとうございます。心より感謝申し上げますと共に一年間、宜しく願い申し上げます。早速インディオ君は制服の採寸をしてきたとの事です。日本でのホームステイや学校生活がインディオ君にとって生涯忘れない素晴らしい経験となることを心より願っています。関係各位のご協力を切に願います。

来る29日(木)午後6時30分より、日本のロス・アンジェルスにて有志による歓迎会を行う予定です。青少年委員会の田村委員長の手配により、ご都合の許す方は宜しくお願いします。

最後にロータリークラブの青少年交換留学生について少しお話をさせていただきます。

ロータリークラブの青少年交換プログラムとは、海外の人々と交流し、異文化を体験することによって、生涯にわたる国際理解の種を播く機会を多くの青少年に提供するものです。

今回も第2790地区が青少年委員会にその役割を委任して派遣3名、受入れ3名の留学生をそれぞれのホストクラブが責任をもって留学のサポートをする事業です。この事業の始まりは1920年代、ヨーロッパの少数のクラブの間で始まりました。第二次世界大戦で中断しましたが、46年から再開され50年代に相互交換型で長期的かつ学問的な交換は人気を博し、現在のようなロータリー青少年交換に発展してきました。今日では、毎年8,000人以上の青少年交換学生が海外に渡り、およそ80か国で生活し勉学に励んでいます。(ロータリー青少年交換要覧より)



幹事報告



幹事 中島 真好

- 漆原ガバナーエレクト事務所開設の案内が届きました。諸岡ガバナー事務所と同じ場所です。
- 本年度の会員証を配布しました。昨年度分を回収します。
- 地区大会ゴルフの出欠表を回覧しますので、ご記入をお願い致します。
 - ・日時：2019年10月21日(月) 7:30～ スタート
 - ・場所：ゴルフ倶楽部成田ハイツリー
- 他クラブ 9月例会日変更のお知らせ
 - ・習志野RC 4・11日通常例会 18日休会 25日通常例会
 - ・佐倉RC 5・12・19日通常例会 26日夜間例会
 - ・佐倉中央RC 4日通常例会 11日夜間例会 18日夜間移動例会 25日休会
 - ・四街道RC (例会場クッチーナHANA) 3・10・18日通常例会 26日夜間例会

お客様ご挨拶



千葉英和高等学校 大羽克弘理事長
日頃よりロータリーメンバーの方々にはお声掛けを

頂き力強く感じております。昭和22年に千葉市若松町の陸軍の跡地を借りて始められた学校で創立時より男女共学です。四街道と都賀の間位の場所です。八千代に移転して40数年経っております。地元の方はほとんど知りませんでしたがJCで人間関係もでき、大変助かりました。戦後、教育改革があり県立高校でも男女共学が開始されましたが、その前年から開始致しました。本校の教育方針はキリスト教に基づく建学の精神を教育の支柱にしています。全国にそういった学校がありますが、日本キリスト教学校同盟を作って、その中で、入試においても推薦を受け入れて頂いている現状がございます。

現在の課題として英語教育がございます。読む聞く書く話すをどの様に評価するか、大学入試が改革しなければ高等学校でもそのような教育は盛んになりません。従って両方の改革が進んでいます。大学入試が大きく変わりますが、どの様に評価するかという事がまだ決まっております。「読む、聞く、書く、話す」の中でも「話す」は出来ませんので、業者テストを用いようとしていますが、プランは出来ていますが、詳細は決定していません。本校も英語の時間を多くしようとしております。みなさんご存知の様に、中学から高校にあがる時、国語数学も当然大切なのですが、英語でつまづいてしまう生徒がいます。その中で、ほとんどの学校が英検何級というのを入試の条件にしています。TOEIC何点というのも同様です。社会に行くときもTOEICは必要となってきました。

わが校でも英語教育には力を注いで頑張っております。どうぞよろしくお願い致します。



交換学生 インディオ君ご挨拶

初めまして八千代Rotary Club。僕はIndio Mulhollandです。僕は17歳でアメリカの高校の4年生か日本の高校2年生です。僕の母は日本人で父はIrish人で僕はハーフIrishとハーフ日本人です。僕の兄はTokyoで上智大学に行っています。僕はシャイな人ではありません。僕はAmericaのCaliforniaのLos AngelesのSanta

Monica市から来ました。海に近い町です。8月17日に日本に来ました。CaliforniaではSanta Monica高校に行きました。日本では千葉英和高校に行きます。日本に行く前に学校と自分の時間で日本語を3年間勉強しました。僕の趣味はドラムとSkateboardingです。僕は音楽、cheese fries、Hamburgers、甘い食べ物、と友達との時間が好きです。僕は友達とよくSuper Smash Brothers（ゲーム）を友達の家でやりました。そしてbasketball、skateboarding、と海もよくやりました。僕は日本語と日本をもっと知りたくて日本に行きました。よろしくおねがいします。

委員会報告

青少年奉仕委員会 委員長 田村 隆治

8/13の稲山そらさんの見送り、8/17インディオ君の出迎えには多くの皆さまにお越し頂き、ありがとうございました。そらさんのホームステイ先から写真が届きましたので回覧します。8/29(木)ロス・アンジェルスにてインディオ君のウェルカムパーティーを開催します。よろしくお願い致します。

出席委員会 委員長 菊川 秀明

お手元に会員電話番号表を配布しましたのでご活用下さい。欠席の際は火曜日までにご連絡下さい。

お祝い

本人誕生日：浅野 正敏会員

夫人誕生日：鈴木 恭代様（鈴木 利雄会員）

例会行事

クラブ奉仕委員会 委員会 宮田 慎吾

終戦から74年経ちまして、戦争を知らない子供たちばかりになりました。このクラブでも私が78歳で、戦争を知っている最後の年なのだろうと思います。平和のために、戦争の悲惨さを語り継ぐ必要があると思います。今日は鈴木政次さんに昭和20年頃のお話をさせて頂きます。よろしくお願い致します。



テーマ： 昭和20年の思い出（終戦の年）

卓話者：鈴木 政次会員

私は昭和11年1月の生まれですので、昭和20年というと数えて10歳です。今、83歳と半分になりました。

当時は国民学校の3年生で4月から4年生になった年でした。昭和19年の秋の素晴らしい快晴の日でした。午後に成り空襲警報が発令され、分教場の教室の床下に作られた防空壕に入って敵機の去るのを待ちました。東京方面から千葉県方面に飛び去った後に飛行機雲が残り、周りに高射砲の破裂した白い煙がいつぱい浮かんでいました。後で大人の話ですと砲弾が届かなかったようだと言いました。南小岩と篠崎の田んぼ沿いに九門の高射砲陣地があり、一番大きいのも届かないくらい高度が高かったようです。

この時は、航空写真を撮る偵察飛行であったようです。

日本に向かってくるB29は、目標物は富士山で、富士山が見えたら右にまがれば東京に行くと、子どもながらに話していました。私の家は農家でしたので家のなかに土間がありました。小さいながらも空襲警報が鳴ると自分で着物を着ます。寝る前には土間のところに下駄を順番に揃え、着るものも順番に畳んで、枕元に置きますので、真っ暗な中でも順番に着物を着る事が出来ました。後は防空頭巾を被るだけです。毎晩そうやって寝ました。電気は総て消してありますから、真っ暗です。そんな中で6歳、7歳の妹たちも自分で身支度をしたものです。農家で、畑がありましたので、1メートルくらい掘った防空壕を作り、その中に入ると安心したものです。未だに枕元にはいつでも支度出来る様に、揃えておくのが習慣になっています。

年が明け、20年に成ると毎夜のように2機編隊で空襲がはじまりました。

隅田川のこちら側、江東区や墨田区あたりが焼かれたのは昭和20年3月9日の晩でした。この日はさほど寒く無く、穏やかでよく晴れた日でした。焼夷弾を落とし東の空に飛び去りました。そのたびに小岩の高射



砲陣地からドカーン、ドカーンと打たれ、私の家からは1キロメートルくらい離れていましたが、300メートルくらいのところに菩提寺がありました。そこに40人くらいの兵隊さんが駐屯して田んぼの中で探照灯陣地を作り敵機を照らし高射砲で打つのです。

すさまじい破裂の音がするので、東京大空襲の3月9日の夜は、始めは戦闘機も飛び迎撃が行われていましたが、戦闘機は長い時間は飛べません。補給に降りたのかそのうちに全然戦闘機は飛ばなくなり、B29は低空飛行で飛ぶようになりました。B29の爆音がだんだん大きくなり高射砲の音も小さくなっていったように思われました。

東京で火災が始まりますとだんだんと風が強くなり、小屋のトタンがばたんばたと音がするほど風が吹いていました。東京方面は大火災となり、翌日は避難する人や怪我をした人たちがぞろぞろ千葉方面に逃げて行きました。

焼夷弾は八角形のスチールで80センチくらいの長さで下に信管があり、油に染みた布に火がつくようになって、落ちたら中に油に火がつくようになっていたようです。2段に鋼のベルトで束ねるとドラム缶くらいの大きさに成り、一個で30個くらいの焼夷弾の束に成り、落とされると油のついた布に火が付きバラバラになり落ちてきます。夜ですときらきら花火みたいできれいに見え、怖さを忘れることもありました。鋼のベルトがあちこちに落ちていたので拾いに行ったりしたものです。子供ですね。日本は木造家屋ですので、ひとたまりもなく火災がおきていました。当時私の家は茅ぶきの家でしたが、幸いに直撃を受けませんでした。

4月に成り、江戸川の学童疎開が始まり、私は4年生になっていました。4、5、6年生のわたしたち80名あまりは山形県の潮見温泉に行くことになり、姉に駅まで4キロの道を自転車で送ってもらい、4月26日に小岩の駅から夜行列車で出発しました。新小岩、平井、亀戸、錦糸町、両国、浅草橋、どの駅も私は初めて見た光景でしたが、駅舎はもちろん総武線の北側一面見渡す限り瓦礫の山でした。壊れた3階建てのレンガ造りのビルなど、その光景は今も脳裏に焼き付いて忘れません。昨日まで魚をとったりして遊んだ田園風景や、友達、兄弟、両親とも永遠に分かれるのかも知れませんが、前日の夜はなかなかねむれませんでした。夜汽車の中でも、今までの楽しかった光景などを思い出しては、涙を流した記憶は今でも忘れません。山形では2軒ほどあった湯治場に宿泊しました。4月から8月の末まででしたが、食事もだんだん厳しくなり、6月頃から山に行き、山菜を採り、米と混ぜおかゆにして食べるようになりました。私の姉は一足先に鶴岡温泉に疎開しましたが、ロシアが参戦して

日本海側は危ないので余目（あまるめ）という田んぼの中の寺に移動しましたが、父親が、死ぬ時は兄弟一緒にいいだろうと7月頃と思われますが、いろいろ手を尽くして私の所にきました。ここで終戦を迎えました。8月24日父が迎えに来てくれ、汽車の切符がなかなか手に入らなかったのですが、山形から福島へ行き、5～6時間待ってやっと来た復員電車に窓から潜り込むように乗せてもらう事ができ、ようやく生まれた家に戻り家族と再会しました。列車は今の様に乗り心地がいいわけでもありません。有り合わせの列車で運行していたと思いますから、ほとんど満員電車でした。連結部分に乗ったり、ドアにしがみつく様に乗っている人もいました。そういう光景はよく覚えています。兄は22年の5月の早期にただいまと言いながら中国の大原から復員し、家族全員揃いました。

男の人は戦争に行ってしまったので、終戦後はお母さんと子供だけが残されて焼け跡のトタンを集めてバラックを造っていました。戦災孤児が沢山いてその日に食べる物も、寝るところもなく、お風呂にも入れない、着ているものはボロボロで、靴もなく裸足。そういう子どもが靴磨きをしていました。

だんだんと復興して、昭和39年には東京オリンピックの為に首都高速道路ができました。復興という意味ではとても大きく変わったと思います。

来年は東京で2回目のオリンピックが開催されますが、当時造ったものは老朽化している事でしょう。東京駅周辺や、渋谷では再開発が進んでいます。森ビルが300メートル以上のビルを建てる計画があるそうです。2回目のオリンピック施設もだいぶ出来てきているようです。

私の記憶にある、経験のお話しをさせて頂きました。どうもありがとうございました。

会 長 謝 辞

杉山 智基

我々も戦争を知りませんが、戦争を知っている皆さまのお話しを伺って、2度と戦争を起こさないように、戒めていきたいと思います。どうもありがとうございました。



ニコニコBOX (¥34,000)

永田 勝久：お盆にお花ありがとうございます。
 石渡誠太郎：お盆にお花ありがとうございました。
 櫻井 豊：お盆にお花ありがとうございます。
 及川 昭男：お盆にお花ありがとうございます。
 葉山 哲夫：遅刻、Sorry。
 田村 隆治：インディオ君、ようこそ日本へ！ようこそ八千代RCへ！！大羽理事長、いつもお世話になっております。インディオ君のこと1年間お願い致します。
 遠藤 章雄：・インディオ君ようこそ八千代RC
 ・千葉英和高校大羽理事長1年間よろしくをお願い致します。
 福田 良博：インディオ君八千代ロータリーにようこそ！
 安宅 照男：8月30日、欠席します。インディオ君ようこそ八千代ロータリークラブへ。鈴木会員卓話宜しくをお願い致します。
 稲山 雅治：鈴木さん卓話楽しみにしております。インディオ君ようこそ八千代RCへ
 宮野 宗雄：インディオさんいらっしゃい
 市原 正男：インディオ君ようこそ八千代ロータリーへ。
 三井 啓久：鈴木政次さん卓話宜しくおねがいします。インディオ君ようこそ！！
 鈴木 利雄：鈴木政次会員卓話楽しみにしております。
 浅野 正敏：鈴木政次さん卓話宜しくおねがいします。
 風間 茂：鈴木政次会員卓話楽しみにしております。
 君塚 欣哉：鈴木さん卓話宜しく申し上げます。
 宮田 慎吾：鈴木政次さん卓話よろしく申し上げます。
 日下部良夫：鈴木政次様の卓話宜しく申し上げます。
 佐久間勇治：鈴木政次会員卓話楽しみにしております。
 中島 仁：鈴木会員卓話よろしく。
 青木 淳：鈴木さんの卓話楽しみにしております。

友愛BOX (¥37,000)

浅野 正敏：あっという間に誕生日になってしまいま

した。何故か1気に体が弱くなってしまいました。

鈴木 利雄：妻の誕生日にきれいなお花ありがとう。
 杉山 智基：インディオ君、ようこそ八千代へ！英和高校大羽理事長、一年間、インディオ君宜しく願い申し上げます。
 橋本 幹雄：イエローストーン、グランド・ティートンでスマホもテレビもダメの山の中で1週間過して来ました。
 飯生高一郎：本日の夜、家族全員（子供3人、孫5人）が集まり、祭りの前の「カンパイ」です。明日は「ハナビ」を全員で見ます。
 栗原 稔：前回欠席。
 宮野 宗雄：委員会の集合時間に遅刻しました。
 中島 貞好：インディオ君ようこそ。英和高校大羽理事長お世話になります。
 福田 良博：鈴木政次会員、卓話楽しみにしております。よろしく！
 上代 修二：インディオ君ようこそ。大羽理事長、宜しくお願いします。
 江頭 泰利：鈴木政次会員卓話楽しみにしております。インディオ君ようこそ！
 植村 正徳：インディオ君いらっしゃいませ。
 中村 賢治：インディオ君ようこそ八千代ロータリーへ。鈴木政次さん卓話楽しみにしております。
 杉 晟：鈴木政次さん、卓話楽しみにしております。
 池田 建：鈴木会員卓話よろしく申し上げます。
 石渡誠太郎：鈴木さん卓話楽しみにしております。
 菊川 秀明：鈴木さんの卓話楽しみにしております。本日早退します。
 古川 洋：鈴木会員卓話よろしくおねがいします。S20年は私は2才でした。
 佐野 忠信：鈴木政次様卓話楽しみです。
 松戸 英雄：鈴木政次さん卓話楽しみです。
 小高 栄二：鈴木政次会員卓話よろしく申し上げます。
 朝戸 健夫：インディオ君ようこそ日本へ。大羽理事長1年間よろしくお願い致します。

◆8月のロータリーレートは、1ドル108円です。

近隣クラブ例会日

例会場

火曜日 四街道R.C	(四街道ゴルフクラブ)
火曜日 八千代中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
水曜日 習志野R.C	(習志野商工会議所会館)
水曜日 佐倉中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
木曜日 佐倉R.C	(フランス料理・シェ・ムラ)
木曜日 習志野中央R.C	(習志野商工会議所会館)

例会出席率

	会員総数	出席対象者	出席	%
8/23	52	48	42	87.5

■出席委員長 菊川 秀明

※欠席の際は、必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。

■クラブ会報委員会

委員長：中島 仁 副委員長：永田 勝久

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

TEL : 047-459-5806

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX : 047-450-0050)

みかんの花咲く丘

作詞 加藤 省吾/作曲 海沼 実

みかんの花が 咲いている

思い出の道 丘の道

はるかに見える 青い海

お船がとおく 霞(かす) んでる

※第二次世界大戦の終戦直後に生まれた、日本を代表する童謡のひとつとして知られる。1946年8月25日発表